

武田薬品研究所建設についての

請願署名ご協力のお願い

武田問題対策連絡会

共同代表 青柳節子 小林麻須男 平倉誠 宮澤政文

同 連絡先 木村直人 藤沢市藤が岡3-6-15

同 連絡先 斎藤勝彦 鎌倉市笛田2-15-8

貴団体におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、武田薬品工業㈱が、藤沢市村岡に、新研究所を計画していることは、お聞き及びのことと思います。この研究所は、一般の研究所と違い、バイオ関連研究所としては日本一とも言われる巨大な研究所です。建物の大きさは東京ドーム2個分もあり、この研究所では、バイオ・遺伝子組み換え、P3・RI 実験、動物実験が行われ、危険な汚染物が場外に排出されることになっております。この研究所からは、毎日バイオ汚染排水が50mプール2杯分、汚染空気は毎時東京ドーム7杯分が排出され、さらに毎日1.8トンもの実験動物の死体を焼却する焼却炉から煤煙や臭気が藤沢、鎌倉、横浜の地域近隣に大量に排出されます。また、汚染排水は、境川、柏尾川、江ノ島海岸に流れてゆく恐れがあります。

私たちは、こうした巨大なバイオ研究所から排出される危険な汚染物から、地域住民の生命、湘南の環境を守ろうと、本年7月「藤沢」、「鎌倉」、「横浜」の3市の市民で「武田問題対策連絡会」を結成いたしました。現在、武田薬品工業の建設予定地には、11月1日より建設工事を始める看板が立てられています。最終着工までには、神奈川県環境アセスの答申、藤沢市の建設許可が必要ですが、いつ着工が始まるか予断を許しません。

つきましては、別紙のように「研究所建設からの安全確保」、「バイオ汚染から住民生活と環境を守るための条例制定」を求める請願署名を、藤沢市議会に提出することにいたしました。提出時期は、研究所建設の進捗状況から、12月議会に提出してゆきたいと考えます。湘南の美しい自然と環境、市民の命と平穏な暮らしを守るために、貴団体、自治会・町内会におかれましてご検討いただき、是非、本請願署名にご協力いただきたくお願い申し上げる次第であります。時間があまりありませんが、下記の日程にてよろしくご願ひいたします。

- | | |
|-----------|--------------|
| i、請願署名提出先 | 藤沢市議会 |
| ii、署名締め切り | 第1次集約 11月25日 |
| | 第2次集約 12月 4日 |